

【大会運営についての申し合わせ事項】

選手の引率

出場選手は、必ず引率責任者（当該校職員）によって引率され、引率責任は選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。また、引率責任者のいないチームは、試合をすることができない。ただし、不慮の災害等で引率責任者が遅れる場合は、何らかの方法で競技委員長長の判断を仰ぐこと。

チームの構成人員及びエントリー

- (1) 1チームの構成人員は、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手14名以内とする。各大会においては、選手を18名まで申し込むことができる。申し込みの際の番号が、ユニホームの背番号となる。その18名の中から試合ごとに14名までをエントリーすることができるが、13名以上エントリーした場合にはリベロプレーヤーを必ず2名エントリーしなければならない。（リベロプレーヤーは、チームキャプテン及びゲームキャプテンにはなることができない。）
- (2) コーチは、学校長の承認を得た継続性のある人とし、マネージャーは、当該校の職員か生徒とする。マネージャーが生徒の場合は、トレーニングウェアを着用しなければならない。生徒がマネージャーの場合はハーフパンツでもよい。なお、監督・コーチ・マネージャーは、各マークを左胸につけること。また、監督・コーチは襟付きのものを着用し、服装については統一したものが望ましい。

※ 合同チームの参加について

部員が6名に満たないチーム同士の合同チームとして試合に参加することができる。ただし、県大会に出場はできるがブロック大会以上には出場できない。その他の参加条件等については県大会の規定に準ずる。

ユニホームについて

- (1) ユニホームには背(胸)番号 [1~18]・キャプテンマークを規定通りにつけること。
- (2) リベロプレーヤーは他の競技者と対照的な色のユニホームを着用する。（識別しづらい場合はリベロゼッケンを着用させる場合もある）
- (3) パワーパンツを着用する際は短パンより出さないこと。
- (4) 腰ベルトは、ユニホームと同色のもの以外は内側に着用すること。
- (5) スニーカーソックス(くるぶしが見えるソックス)は、禁止とする。色および長さは、全員同一なものとする。
- (6) インナーシャツは全員同一なものを着用し襟から見えるものは認めるが、袖からはみ出して着用するものは認めない。
- (7) 上着は短パンの中に入れること。
- (8) 合同チームのユニホームは県大会の規定に準ずる。

受 付

- (1) 各チームの代表者は、第1試合開始までに本部で、オーダー用紙（6枚綴り）のチェックを受け、ライン・アップ・シート（3セット分）を受け取ること。（ただし、第1試合のチームは試合開始30分前までに済ませる）
- (2) 18名未満の選手で申し込んだ場合は、大会1日目の第1試合開始前に所定の用紙で大会本部に届け出て承認を得ることにより、追加することができる。ただし、選手及び背番号の変更はできない。
- (3) 大会申込書に記載された監督・コーチ・マネージャーの変更は、大会1日目の第1試合開始前までに所定の用紙で届け出て承認を得る。ただし、監督の変更は、病気・出張等の特別な事情がある場合に限る。この変更はその大会を通して有効となる。

- (4) 試合毎に登録された 18 名の中から 最大 14 名をエントリーする。オーダー用紙は、当該試合のプロトコール前に記録席に提出する。

開場時間及び第 1 試合開始まで

学校会場の場合 8 時開場を原則とする。学校以外の会場については代表者会議にて確定する。

8 : 0 0 ~ 8 : 3 0	各コート第 2・第 3 試合に該当するチームの練習時間 (各チームで相談し、危険のないように使用する)
8 : 3 0 ~	第 1 試合に該当するチームの練習 (コート点検の際はネットを使用しない練習とする)
8 : 4 9	プロトコール (キャプテン・トス)
9 : 0 0	第 1 試合開始

トス

- (1) チームキャプテンはユニホーム姿で該当コートの記録席前に集合する。
- (2) トスに勝ったチームは次のいずれか 1 つを選ぶ。
①サービスするか、あるいはサービスを受ける権利 ②コートの選択
トスに負けたほうは、残っている 1 つを取る。

公式練習

- (1) トス後、チームキャプテンと監督は、記録用紙にメンバー確認のサインをし、公式練習に入る。(チームキャプテンは試合終了後にも試合確認のためのサインをする)
- (2) 両チームが一緒か、または個別 (サービスを得たチームから) に公式練習をする。
- (3) 公式練習に参加できるのは監督 1 名・コーチ 1 名・マネージャー 1 名・選手 14 名の合計 17 名である。その他の者はフロア内に立ち入ることができない。ただし、チーム構成人員が 17 名に満たない場合は、該当チームの生徒に限りトレーニングウェア着用 of うえフロア内でボール拾いすることができる。その場合も人数は合計 17 名までである。
- (4) 公式練習はユニホームを着用し、時間は合計で 6 分間である。

審判・役員

- (1) 第 1 日目の第 1 試合の補助役員は第 3 試合両チーム (または単独チーム) が行う。
- (2) 第 2 試合以降は、前の試合で負けたチームが補助役員を行う。
- (3) 各チームが担当する補助役員は、ラインジャッジ 4 名 (エントリーメンバーかラインジャッジに慣れた上級者)、得点係 2 名、記録係 (スコアラー) 1 名、アシスタントスコアラー 2 名の計 9 名である。

失格

- (1) 原則として、連絡なく試合開始時刻に 15 分遅れた場合は失格とする。
- (2) 引率者が遅れる場合は、電話連絡等があれば、試合を開始する場合がある。

コート設営

- (1) 監督制限ラインを設ける。
- (2) モッパ席は設けずモップはベンチ裏などに置くようにする。

その他

- (1) 下履きと体育館履きの履き替えを確実に言い、体育館に入るときは、体育館シューズに履き替えること。
- (2) 更衣室・トイレなどはきれいに使い、ゴミは持ち帰ること。
- (3) 盗難・事故等については、各チームで十分に注意すること。
- (4) 各コートとも最終試合のチームは必ず清掃・後片付けをすること。
- (5) 保護者及び応援の者についても、会場の使用の仕方に従いマナーを守ること。